ArtRage 5 クイックスタートガイド



ArtRageで絵を描く方法: 左側のツールを一つ選び、右側から色を選びます。選んだ色をクリックし中央のキャンバスエリアまでドラッグして塗ります。 作品を保存する方法: 上部にある[ファイル]メニューの[作品を保存]を選択し、ペインティングファイルを保存します。



## インターフェイスモード

[表示]メニューの[インターフェイスモード]メニューを使用し、2つのモー ドから選択できます。どちらにも明暗のオプションがあります。

## クラシックモード



クラシックArtRageモードで は、左側にツールピッカー、 右側にカラーピッカーが表示 され、ポッドをクリックする と表示されるコントロールパ ネルから設定や他の機能が利 用できます。

ポッドをクリックすると、 パネルが開きます。パネル を閉じると、ポッドの表示 に戻ります。 ティアオフ:ポップアップ表示されたパネルのタイトルバーのティアオ フアイコンをクリックし、メニューバーから切り離し、任意の場所に配 置します。

ドッキング:パネルを画面の右または左端にドラッグすると、ドックイ ンジケーターが表示されます。そのインジケーターへドラッグしたパネ ルをドロップすると、端に配置されます。既に他のパネルが端に配置さ れている場合には、新しいパネルをドッキングトレーにドラッグし、そ こにドロップして配置します。パネルは左右両端に配置できます。

トレーのタイトルバーにある矢印アイコンを使用すると、トレーに配置 されたパネルが崩壊することがあります。

ドッキングの解除:パネルのタイトルバーのティアオフアイコンをクリックして、ドッキングトレーからパネルを削除します。

拡張と崩壊:パネルのタイトルバーにある矢印インジケーターを使用すると、配置されたパネルが拡張および崩壊することがあります。

## ドッキングモード



ドッキングモードでは、すべ てのパネルは上部のメニュー バーにあります。ボタンをク リックするとパネルが表示さ れ、閉じるまでパネルは表示 されています。

パネルを画面の端に表示させ たままにすることもできます。

## ライトアウト



クラシックモードとドッキン グモードの両方にライトアウ ト機能があります。この機能 をオンにすると、標準の明る さのインターフェイスは反転 し、より暗くなります。

## ツールを使用する

パネル上部には、現在の設定状況であるプリセットが表示されます。 新しいプリセットを選択するには、このエリアをクリックします。

## ツールピッカー

作品にツールを使用するには、ツールピッカーからツールを選択します。



クラシックモードでは、ツールピッカーは画面左側 に扇形で表示されています。

現在のツールがハイライトされます。使用するツー ルをクリックします。

ドッキングモードでは、ツールピッカーボタンをクリックするとピッカー がポップアップ表示されます。このボタンをクリックすると、現在のツー ル、ツールサイズ、設定ボタンのアイコンが表示されます。

#### ツールサイズ

クラシックモードでは、ツールピッカーの角にあるツールサイズインジケー ターをクリック&ドラッグします。ドッキングモードでは、メニューバーの ツールピッカーアイコンの隣にあるサイズ値をクリック&ドラッグします。

#### ツール設定

各ツールにさまざまな設定をすることで、ツールの機能をカスタマイズ できます。ツール設定パネルから、これらすべてのツール設定を管理し ます。



### ツールプリセット

ツールプリセットとは、ツール設定に保存されているセットで、ツール の特殊なタイプを示します。たとえば、乾いた油彩ブラシと油絵具がたっ ぷりとついた油彩ブラシは同じツールではあるものの、それぞれ設定が 異なります。プリセットはその違いを示すのに使用されます。

ツールプリセットパネルを開くには、[ツール]メニューまたはツール設 定パネルの上部エリアを使用します。

現在のツールに適用されたプリセットを選択すると、そのプリセットを 使用して作業を開始できます。

ツールプリセットを作成する:

新しいプリセットは、プリセットパネルまたはツール設定パネルのプリセットメニューから追加できます。追加の際には、後で使用するときに便利なように、現在のツール設定に名前とアイコンを付けて保存できます。

重要で特殊なツールタイプを保存する場合には、プリセットに任意でツー ルサイズとペイントカラーを保存することもできます。

4

# ツール



油彩ブラシ: 混色可能でキャンバスで滲み効果の出る油彩絵具用の刺 毛ブラシです。



水彩ブラシ:キャバス上の他の湿潤部と混ざりながら浸透する、 水彩絵具用の毛先が整ったブラシです。



パレットナイフ:様々な方法でキャンバス上の絵具を混ぜるためのナ イフです。



エアブラシ:霧状にした絵具をキャバスに吹き掛けるスプレーです。



インクペン: キャンバスに真っすぐな実線をインクで描くための、 先端が硬く尖ったペンです。



鉛筆:影にも線にも対応できるように、先端の硬度が調節可能なスケッチ用鉛筆です。



ペイントローラー: キャンバス上に幅のある実線を描く、幅広の先端 部を持つローラーです。



フェルトペン: キャンバスに半透明インクを塗るための、先端がフェルトになったハイライト用ペンです。



粘着効果ペン: キャンバスに膨張するゼリー状の小塊を描き出すための、特殊効果用のペンです。



カスタムブラシ:ユーザー定義のブラシストロークスタイルを 作り出す、高度なカスタマイズが可能なブラシヘッドの特殊効 果用ブラシです。



ステッカースプレー: ステッカーシートから剥がして、キャンバスに 敷いたステッカーにスプレー噴射するためのツールです。



パステル: 乾性の展色剤をなでるようにキャバスに塗るための、オイルパステルまたはハードパステルです。



ク ローナー: 色を塗るような感覚でキャバスのある区画を模写する ためのツールとして使えるブラシです。



消しゴム: キャバスから塗られた絵具を消去するための硬式または 軟式の消しゴムです。



ペイントチューブ: A 厚いゼリー状の小塊を混色しながらキャンバス に描き出す、油塗料チューブです。



グリッターチューブ: このチューブを使用し光沢を振りかけること で、キャンバスにテクスチャを加えることが可能です。



選定ツール:模写やペイント、また加工の対象とするキャンバス上の区画を選定するための機能です。



ペイントサンプラー: キャンバスから絵具を選びながら現在使用している色を設定する機能です。



フィルツール: キャンバスの外枠部分をソリッドカラーで埋める機 能です。



テキストツール:キャンバスにテキストを記入する機能です。

変形ツール:



その他に、メニューバーには変形ツールがあります。変形ツー ルをクリックすると、変形させるためのアイテムを選択できま す。詳しい説明は、後ページでご覧いただけます。

## カラー

### カラーピッカー

ペイントカラーは、カラーピッカーから選択します。クラシックモード ドッキングモードには、それぞれのカラーピッカーがあります。

カラーを選択する際には、最初にベースとなる色調(色相)を選択し、 次に明るさや鮮やかさを選択し、理想の色調に近づけます。

クラシックモード:



クラシックモードのピッカーでは、円の外輪 の狭めの範囲から「色調」を選びカラーを選 択します。

次に、明るさと鮮やかさを円の内輪の広めの 範囲から選択します。

コーナーに表示される色見本は、現在の色を 示します。

ドッキングモード:

ドッキングモードで色を選択するには、メニューバーのカラーボタンを 使用しピッカーを開きます。



ピッカーの狭めの色調スライダーから「色調」を選択します。次に、 明るさと鮮やかさを、大きめのスクエアピッカーから選択します。

色調スライダーの下に表示される色見本は、現在の色を示します。

### リアル混色

通常のデジタル混色では、実際に絵の具を使った時に予想とは異なる色が作られることがあります。ArtRageでは、[ツール]メニューの[カラー] メニューの中に2つ目の混色オプションがあります。

実際の絵の具の混色に近づけるためには、[リアル混色]をオンにします。

## 色見本

後で使えるように、色見本を保存できます。色見本のパネルを開き、利 用可能な色見本のリストを確認します。クラシックモードでは、カラー ピッカーの隣にある色見本ポッドを使用します。ドッキングモードでは、 現在の色見本の隣にある色見本ボタンを使用します。



このパネルのメニューボタンを使用し、色見本コレクションから色見本 の追加または読み込みができます。

### 色のサンプリング

色見本ツールを使用して、キャンバス上の色を色見本とし、現在の色に 設定して絵を描くことができます。あるいは、「Alt/Option」キーを押 したままキャンバスをクリックすると、マウスポインタの下の色を色見 本にできます。

## ファイルを使用する

#### 保存と読み込み

作品の保存、または新しい作品の読み込みには、メニューバーの[ファ イル]メニューのプルダウンリストを使用します。作業を終了する際に は、必ず作品を保存してください。自動保存はされません(ArtRageを 終了する際には、保存を促すメッセージが表示されます)。

### ファイルの共有 - エクスポート&インポート

ー般的な画像ファイルを使用して作業をする場合、または他のパッケージで表示するために作品を保存する場合(またはオンラインで共有する場合)には、[ファイル]メニューの[画像をインポート]または[画像をエクスポート]を使用します。

エクスポートをすると作品の一般的な画像のファイルが作成され、他の ソフトウェアからも認識できるようになります。

画像ファイルをインポートすると、新しいキャンバスが作られ、保存されます。そのファイルを保存する際には、ArtRageのペインティングファイルの保存を確認するメッセージが表示されます。元の画像に変更を加え、その変更を一般的な画像に保存する場合には、作品をエクスポートし、新しい作品も必ず保存します。そうすれば、後で作業をする際に、その状態から続けることができます。

ArtRageペインティングファイル(.PTG):

ArtRageペインティングファイルには、一般的な画像ファイルにはない、さまざまな情報が含まれています。このため、ペインティングファ イルは他の画像ソフトから直接開くことができません。 **重要:**作品は、必ず[保存]または[別名で保存]からペインティングファ イルとして保存し、エクスポートのみで保存しないようにしてください。 **複数のドキュメント** 

同時に2つ以上の作品を開くことができます。ドキュメントメニューバー にあるパネルを使用し、読み込んだドキュメントの表示または終了が できます。

メニューバーのドキュメントボタンは、読み込まれているドキュメント 数と現在のドキュメント名を示します。

### パッケージファイル (ARPACK)

ArtRageパッケージファイルには、ツールプリセット、木目模様イメージ、ステンシルなどのリソースが含まれています。パッケージファイルをインストールすると、そこに含まれているリソースはお客様の ArtRageに追加され、インストールされたリソースのタイプによりパネルに配置されます。

パッケージファイルをインストールするには、[ファイル]メニューを使 用するか、ファイルそのものをダブルクリックします。

### スクリプトファイル (ARSCRIPT)

ArtRageスクリプトファイルには、他者の作業履歴が残ります。スクリ プトファイルを再生すると、新しいキャンバスに作品が一筆ごとに再現 されます。

スクリプトファイルを再生するには、[ファイル]メニューを使用する か、ファイルそのものをダブルクリックします。

# レイヤー

レイヤーとは透明プラスチックのシートのようなもので、その上に色を塗るこ とができるようになっています。お互いに重なり合っており、どのシートにも 好きな時にペイントすることができます。レイヤーを使えば既に塗られている レイヤー下の絵具に影響を与えずにペイントすることができます。

レイヤーパネルを開くには、クラシックモードではポッドをクリックし、ドッキングモードではメニューバーのボタンを使用します。

### レイヤーパネル

レイヤーパネルには、キャンバス上で現在の作品に重なり合っている、 すべてのレイヤーの順序が表示されます。パネルのリスト最上部に表示 されるレイヤーは、キャンバス上で一番上に表示されます。

作業するレイヤーをクリックすると、選択されたレイヤーはハイライトされます。

レイヤーパネル内でレイヤーをクリック&ドラッグすると、レイヤーの順序の並び替えができます。

各レイヤーにある数個のインジケーターは、レイヤーの情報を示して います。



これらのアイコンはカーソルがレイヤー上にあるとき、または初期設定 の状態から設定が変更されている場合にのみ表示されます。 レイヤーグループ

レイヤーグループを作成し、レイヤーをグループ化することでレイヤーパ ネル内の管理が容易になります。レイヤーグループを追加するには、レイ ヤーパネルのグループを追加ボタンを使用します。グループにレイヤーを 追加するには、表示されているグループ内にレイヤーを移動させます。



グループ化されているレイヤーは、わずかにずれて表示されます。レイ ヤープレビューの左に表示されているフォルダのアイコンは、グループ 内でレイヤーがどの程度深く組み込まれているかを示します。

### レイヤーの追加と削除

レイヤーパネル下部のボタンを使用して、レイヤーの追加、グループの 追加、レイヤーの削除ができます。



## キャンバス

## キャンバスを操作する

[キャンバス位置設定]を使用してキャンバスを動かします。メニューバーの右側にボタンがあります。



#### 回転:

外輪をドラッグしてキャンバスを回転させます。位置設定の外枠の矢印 をクリックして希望する角度に回転させることもできます。キャンバス 上で「Alt/Option」キーを押したまま右クリック&ドラッグし回転させ ることもできます。

移動:

位置設定の移動アイコンをクリック&ドラッグしキャンバスを移動さ せます。キャンバス上で右クリック&ドラッグで移動させることも できます。

位置設定のフリーズームアイコンをクリック&ドラッグし拡大・縮小したり、位置設定の+・ーボタンをクリックし特定の拡大率にすることもできます。キャンバス上で「shift」キーを押したまま右クリック&ドラッグし拡大させることもできます。

ズーミングはキャンバスの中身やサイズを変えるものではありません。 スクリーン上の表示サイズを調整するだけです。

メニューバーの右側にもズームレベルインジケーターがあります。

#### -100%+

### キャンバス設定

[ツール]メニューからキャンバス設定パネルを開いて使用するキャンバスのタイプを調整できます。

キャンバス設定はいつでも変更できますがキャンバスにすでに描かれた 絵画は変わりません。

キャンバス設定パネルの上部はキャンバスプリセット選択となっていて キャンバス設定一式または独自に作成することができます。

キャンバスが完全に不透明でない場合、ArtRageでは背景に淡いグレイ のチェッカーを映し出し「透明度」を表示します。このチェッカーは最 終的な作品には表示されません。

## トレースと参照

### トレース画像とは何か?

トレース画像とは描いている最中に手本としてキャンバスに重ねる画像 のことです。トレースパネルで画像を読み込み設定を調整します。

トレース画像はキャンバス上の作品には描き込まれず手本として上に置 かれます。画像があることで作品が部分的に不鮮明になりますが、下に あるキャンバスを見る必要がある時には画像の透明度を調整できます。 トレース画像を使用している場合、画像からカラーを自動抽出するオプ ションがあります。各ストロークの開始時にその時点で下にあるトレー ス画像の絵の具のカラーに変わることになります。

トレースパネルを開くには、クラシックモードではポッドを、
ドッキングモードではメニューバーのボタンを使用します。

#### 参照

参照画像パネルで3つのタイプの参照画像を作成し、手本としてスクリーン上に「ピンで留める」ことができます。



参照画像パネルを開くには、クラシックモードではポッドを、 ドッキングモードではメニューバーのボタンを使用します。

#### 参照画像:

参照画像とは製作中に簡単なビジュアルガイドとしてコンピューターから読み込む画像のことです。「Alt/Option」キーを押して参照画像をクリックすると参照画像からのカラーを抽出できます。

#### スクラップ:

スクラップはスクリーン上にピンで留められる絵を描くことができるキャ バスの紙切れです。後で試すカラーを混ぜたりキャンバスの中身を変え ずにアイデアを試したりするのに便利です。「Alt/Option」キーを押し てスクラップをクリックするとスクラップからのカラーを抽出できます

### ビュー:

ビューはスクリーンにピンで留めてあるキャンバス全体を見る別の方法 です。メインのキャンバスとは別にビューをズームしたり移動したりし て、製作中にそのセクションを見ることができます。キャンバスに絵を 描くのにビューで絵を描くこともできます。

参照画像パネル下部のボタンで3タイプすべての参照画像を追加できます。



## レイアウトツール

# メニューバーのレイアウトボタンでレイアウトパネルにアクセ スします。3種類のレイアウトツールがあります。

パネル上部で編集・読み込みのためにどのタイプのレイアウトツールを 使うか選択でき、「セット」ボタンで後で使うレイアウトを保存するこ ともできます。



グリッド:



水平と垂直の間隔をコントロールする標準グリッドをキャンバスにつ けます。

ガイド:

キャンバス上に水平または垂直の個々の線を引くことで直線のストロー クを素早く描くことができます。

メニューバーの下にある左上のガイドボタンでキャンバス上に各ガイド の線が引けます。ボタンをクリック&ドラッグしキャンバス上でガイド をドラッグします。



パネルのショートカットボタンを使用し、ガイドを用いてレイヤーのコ ンテンツを素早く囲めます。

パース:



セットボタンで基本的な一点透視図法や二点透視図法の設定ができ、パー スエディターで細かい編集も可能です。

レイアウトスナップ:

各レイアウトツールにはスナップのコントロールが含まれています。ス ナップがオンになっている場合、絵を描いている間は一番近いレイアウ トラインにカーソルがスナップします。スナップ距離はカーソルが再び 動き出す前に線からどれだけ離れている必要があるかを調整します。

注記:スナップは線が非表示の場合は作動しません。

## 変形

÷

ArtRageではレイヤーのオブジェクトの位置、回転、スケールを 調整するのに、変形ツールを使います。メニューバーにツール ボタンがあります。

ツールを作動させるにはボタンを選択してから変形させるオブジェクト をクリックします。この操作を行う際、インターフェイスは変形パネル へと変わります。

このパネルには、変形させるオブジェクトのタイプに応じ、異なるオプ ションが表示されます。

変形リグ:

変形させるオブジェクトがコントロールハンドルのある点線の「リグ」 で囲まれます。



コントロールハンドルをクリック&ドラッグして操作し、オブジェクト のスケールを変えます… リグの内側をクリック&ドラッグしオブジェクトを動かします。

リグの外側をクリック&ドラッグし回転させます。

#### 線形対自由変形:

線形変形がすべてのオブジェクトで可能です。モードが作動中、 オブジェクト全体にスケール操作がなされます。

オブジェクトが自由変形をサポートしそのオプションが選択さ れている場合、変形リグの個々のコントロールハンドルが他の ハンドルを動かすことなく移動し、オブジェクトを変形させる ことができます。

キャンバスナビゲーション:

変形モードである場合、スペースバーを押したままキャンバス上でクリック&ドラッグし動かします。

#### 変形を完了:

完了したらパネル下部のティック&クロスボタンでパネルを閉じ、変形の使用または廃棄ができます。

## ステンシル

ステンシルはキャンバスにのせることができる可動マスク・型紙です。

ステンシルパネルを開くには、クラシックモードではポッドを、
ドッキングモードではメニューバーを使用します。

ピッカーのステンシルをクリックしキャンバスにのせるか、クリック& ドラッグで入れます。

ステンシルパネルのアクティブ欄で使用中ドキュメントのすべてのステ ンシルを表示し、可視性や他の属性をコントロールできます。

ステンシルの調整:

ステンシルは右クリック&ドラッグでキャンバス上を動かすことができ ます。「Ctrl/Cmd」キーを押しながらスケールを変えることができ、 「Alt/Option」キーでは回転させることができます。変形ツールでステ ンシルをクリックするとステンシルを変形させられます。

マスキング:

ステンシルはその下のキャンバスに絵の具が塗られないようにします。 ステンシルが部分的に不透明な箇所では、絵の具が塗られてしまうこと もあります。



複数のステンシルを重ねて合わせると、その重なった部分がキャンバス をマスキングします。

ガイドとルーラーモード:

ガイドとルーラーメニューを使用してステンシルをそのモードに設定す ることもできます。

どちらのモードでもカーソルがステンシルの端へスナップし、キャンバ ス上にその形になぞった線、直線、曲線を作成します。

ガイドではキャンバスをマスキングしません。ルーラーではします。



ルーラーモード



ガイドモード

## ステッカー

ステッカーはカラーやテクスチャが入っているプリメイドのイメージです。

ステッカーパネルを開くには、クラシックモードではポッドを、ドッキングモードでは[ツール]メニューを使用します。



ステッカーパネル - シートを選択する

このパネルでステッカーシートの一覧が表示されます。クリックすると シートが開きます。各シートが個々のステッカーセットを含んでいます。 複数のステッカーシートを同時に開くこともできます。



ステッカーシート - ステッカーをクリックする

キャンバスにステッカーを追加するには、シートをクリックするかクリッ ク&ドラッグします。クリック&ドラッグすると、キャンバス上の好き な部分にステッカーを置けます。

シートから一枚以上のステッカーのコピーをキャンバスに配置できます

ステッカー操作:

変形ツールでステッカーを移動させたりスケールを変えたりできます。 このツールを作動させたステッカーをクリックし操作を開始します。

ステッカーレイヤー:

キャンバス上の各ステッカーはレイヤーパネルのステッカーレイヤーで 表示されます。ステッカーレイヤーに色を塗ることはできません。塗ろ うとすると新しいレイヤーが作品のステッカー上に追加されます。



ステッカーレイヤーは右上のアイコンでステッカーレイヤーとして確認 できます。ステッカーの特定のオプションはそれをクリックします。

ステッカースプレー:

ステッカースプレーツールで一度のストロークでキャンバスにシートか ら多数のステッカーをスプレーできます。スプレーする際に、使用する ステッカーに変化をつけるためにさまざまな修飾を施すことが可能です。



# お問い合わせ

## 一般情報

製品の使い方やヒントなどの一般情報、作品の披露またはフィードバックをお求めの場合、ArtRageフォーラムが役立ちます。

フォーラムのウェブサイトは、<u>https://forums.artrage.com</u>です。

## テクニカルサポート

テクニカルサポートに関してはいくつかの方法でお問い合わせいた だけます。

作動中の製品、ご使用のハードウェアに関する一般的なお問い合わせは

- <u>https://forums.artrage.com</u> をご確認ください。ご質問の 回答がすぐに得られることがあります。
- 2. <u>https://www.artrage.com/faqs/</u>から、ArtRageのよくある 質問をご覧いただけます。
- 3. <u>https://www.artrage.com/support/</u>のサポートページから テクニカルサポートにお問い合わせいただけます。

ArtRage ユーザーガイドはウェブサイトで入手可能です<u>https://</u> www.artrage.com/manuals/artrage-4/artrage-getting-started/オ ンラインの説明書には製品の機能や操作方法に関する詳しい情 報が含まれています。 チュートリアル。

ArtRage のウェブサイトでは、さまざまなチュートリアルがご覧になれます。https://www.artrage.com/tutorials/

チュートリアルでは、通常の作品に活用できる、さまざまなテク ニックや製品の操作方法が紹介されています。

ArtRage フォーラムからもチュートリアルの情報が得られます。 <u>https://forums.artrage.com</u> フォーラムのユーザーは製品に関する 幅広い経験があり、どうしたら良いのか分からない場合のアドバ イスや提案をしてくれます。